

日栄発 第 25・285・6 号
2025 年 7 月 31 日

都道府県
指定都市
各 政令市 民生主管部（局）様
中核市
特別区

公益社団法人 日本栄養士会
代表理事会長 中 村 丁 次
(公印省略)

2025 年度管理栄養士・栄養士のため地域共生セミナーの開催について
(参加勧奨方依頼)

謹啓 時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

平素から本会の運営に対しまして、格別のご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、このたび福祉施設等に勤務する管理栄養士・栄養士を対象に、標記研修会を別添開催要領により開催することになりました。

つきましては、公務ご繁忙のところ誠に恐縮でございますが、参加勧奨についてご協力いただきますようお願い申し上げます。

敬白

2025 年度管理栄養士・栄養士のための地域共生セミナー

～地域共生社会の実現に向けて管理栄養士・栄養士ができること～

開催要領

趣 旨 我が国の 65 歳以上の高齢者数は増加の一途をたどり、2042 年にはピークを迎えると予測され、障害を有する方や生活保護受給者の割合も全体的には上昇傾向にあるなど、福祉的支援を必要とする方は今後も増えていくことが予想されています。加えて、支援を必要とする方の抱える課題は複雑化・困難化しており、一人ひとりに寄り添ったきめ細やかな支援がより一層求められます。誰もが支え合う社会の実現に向け、管理栄養士・栄養士は地域へ参画し、他職種や同職種との連携を強化していく必要があります。

本研修会では、地域共生社会における様々なニーズに対応できるスキルの習得を目指し、今回は摂食嚥下障害を有する地域の高齢者・障がい者（児）への支援をテーマに地域支援を学んでいただきます。

主 催 （公社）日本栄養士会

日 時 2025 年 10 月 26 日（日） 13：00～16：30

配信方法 ライブ配信（Web 会議システム Zoom を利用）

入室方法 パソコン・スマートフォン・タブレットをご用意の上、受講確定後にお送りする入室 URL よりご参加ください。なお、本研修会では当日ビデオ ON（カメラ付き）にてご参加をお願いいたします。

対 象 者 管理栄養士・栄養士

運営協力 アットビジネスセンター

内 容 12：30～13：00 受付（Web 入室）

13：00～13：05（5 分）主催者挨拶（公社）日本栄養士会福祉職域担当理事

13：05～13：20（15 分）概要説明「地域共生社会とは（仮）」

（公社）日本栄養士会福祉職域担当理事 元家 玲子

13：20～14：20（60 分）

講義「地域での高齢者・障がい者（児）への摂食嚥下に対する支援について（仮）」

Mamma.ラボ代表 言語聴覚士 平田 真弓

14：20～14：30（10 分）休憩

14：30～15：30（60 分）

講義「地域での摂食嚥下障害がある方への管理栄養士の関わりについて（仮）」

認定栄養ケア・ステーション訪問栄養サポートセンター仙台

管理栄養士 塩野崎 淳子

15：30～16：10（40 分）グループワーク

テーマ「地域に一步踏み出すために自分にできることを考えよう」

16：10～16：30（20 分）質疑応答・まとめ

16：30 閉会

参加資格 管理栄養士・栄養士

参加定員 80 名

受講料 22,000 円（税込）、〔（公社）日本栄養士会会員割引価格 3,300 円（税込）〕

ただし、定員になり次第締め切ります。

申込方法 （公社）日本栄養士会ホームページ <https://www.dietitian.or.jp/> より、お申し込みください。